

当院で施行している腰椎椎間板ヘルニア、圧迫骨折に対する新しい治療法についてご紹介させていただきます。

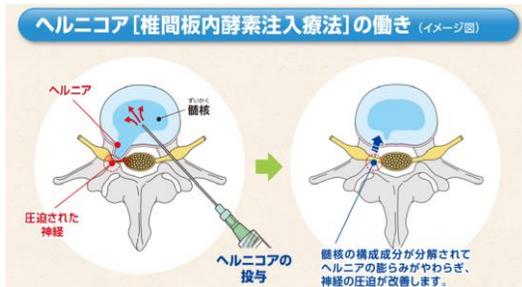
## 【腰椎椎間板ヘルニア】に対する新しい低侵襲治療 椎間板内酵素注入療法（ヘルニコア）

これまで、腰椎椎間板ヘルニアの保存加療抵抗例には手術が第一選択とされてきました。しかし、2018年に厚生労働省に新たに認可されたコンドリアーゼ（ヘルニコア）は手術の代替療法として注目されており、当院でも昨年11月から施行しています。

### 特長

- ・有効率は70-80%
- ・手術よりも侵襲が少ない
- ・一生に一回の施行

### 方法・作用



出典：科研製薬株式会社

椎間板内に注入されたコンドリアーゼが椎間板髄核内のプロテオグリカンの特異的に分解し、保水成分を低下させ椎間板内の減圧を行い、ヘルニアを縮小させます。

治療はイメージ透視下に局所麻酔下で背中の中横から細い針を椎間板に刺して薬液を注入します。

通常では15分くらいで終了します。術後の安静は特に必要ありませんが、当院では経過観察のため翌日まで入院していただいております。

## 【脊椎圧迫骨折】に対する BKP（経皮的椎体形成術）

これまで安静やコルセット着用など保存的な療法しかなかった圧迫骨折ですが、骨セメントを注入する「BKP Balloon Kyphoplasty（経皮的椎体形成術）」という手術を行うことにより、痛みが著明に改善するようになりました。BKPは、効果の高い手術ですが、手術した上下の椎体がつぶれることもありますので、骨粗鬆症の治療を併せて行うことも重要です。

### 適応と特長

- ・十分な期間の保存療法で痛みが改善しない時適応
- ・痛みが著明に改善し、術後早期から離床可能
- ・変形の予防が可能である

### 方法・作用

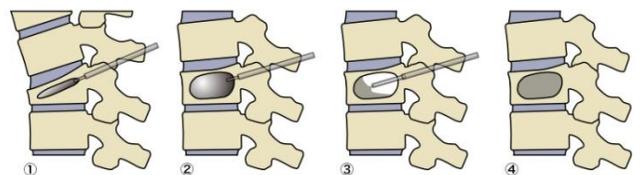
圧迫骨折により潰れてしまった椎体にバルーンを挿入・膨らませ、セメントを充填し、椎体の高さや強さを回復させます。手術は全身麻酔下で行います。

①背中から針を刺して骨折した椎体への細い経路を作り、小さなバルーンをついた器具を挿入する。

②椎体の中に入れたバルーンを徐々に膨らませ、つぶれた骨を持ち上げ、できるだけ骨折前の形に戻す。

③風船を抜くと椎体内に空間ができるので、その空間を満たすように、骨セメントを充填する。

④骨セメントは手術中に固まり、手術は1時間程度で終了。



出典：医療法人財団荻窪病院 ホームページ



どちらの治療法も、適応に関しては術前症状や画像診断をもとに検討する必要があります。治療については、担当医にご相談ください。

整形外科 河野 亨（こうの とおる）

## イベント報告 どちらも感染症対策のもと行いました。

### 12/15 さくら会ふれあい講座を開催しました。

5回目の今回は、さくら園の村上眞也施設長が「冬場の健康管理」をテーマに、講演を行いました。冬は高齢者にとって危険が多く、冷えへの対応や注意点などをお話しました。最後に、体があたたまる体操を参加者の皆さんと行いました。ご参加いただきました皆さんありがとうございました。



**次回 第6回さくら会ふれあい講座は4月開催予定です。ご参加お待ちしております！**

### 12/22 さくら園2階にてクリスマス会を開催しました。

今年1年間を振り返ったスライドショー、芸達者なスタッフによるスコープ三味線ショー、村上施設長サンタからのプレゼント、ケーキバイキングなど、入所者様も大喜びの楽しい会になりました。



## 季節のメニュー紹介

暦では立春となりましたが、まだまだ寒い季節です。血流を良くし体の中から温める鮭、人参、ネギ、酒粕などで免疫アップに繋げるメニューを紹介します。

好きな方は多めに  
 苦手な方は少なく、  
 調整する

### 石狩煮（1人分）

材料：生鮭（甘塩でも可）1切れ 大根50g 里芋60g 人参20g ネギ20g 板粕10g  
 赤みそ（又は自宅で使用している物）小さじ1 白みそ 小さじ2

- 作り方：① 鮭は皮、小骨を取り一口大にする。大根、里芋、人参は乱切り  
 ネギは1cm小口切りにする。  
 ② 板粕はお湯でやわらかくしペースト状にしておく。  
 ③ 鍋に大根、人参、ペースト状板粕を入れ材料がかぶるくらいに水を入れて煮る。  
 ④ 大根、人参が固ゆで位に火が通ったら里芋、鮭、ネギを加え、みそで味付けし15分位煮込む。



鮭は身が崩れやすいのであまりかき混ぜない  
 お好みにより盛り付け後、柚、七味をふりかけて召し上がってください



## ～入院のご相談について～

当院には、『切れ目がないように医療・介護・福祉への支援を目指し、患者様がHAPPYになるように生活をサポートする』を合言葉に日々奮闘する連携サポートセンターがございます。

冠婚葬祭・旅行・ご家族様のご入院などで短期入院（レスパイト入院）が必要な場合はお気軽にご相談ください！

**森田病院 連携サポートセンター 0761-21-1746**

